



寿園だより

今号のみどころはコチラ!!

【行事 (10月~12月)】

10月 長寿を祝う会

11月 文化祭・秋祭り

【お知らせ】

「九州社会福祉協議会会長表彰」

を受賞しました! 他

2023年1月13日発行

新春のお慶びを申し上げます

旧年中は大変お世話になりました

本年もどうぞよろしくお願ひ致します



施設長 新年の挨拶 (令和五年)

旧年中はご利用者、ご家族をはじめ地域住民の皆様、行政・医療・福祉関係者の方々より格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。毎年申しておりますが、仕事納めもなく、盆正月も普段と変わらせず介護に勤しむ職員とともに二十七日目の新年を迎えました。

新型コロナウイルスについては、高齢者施設における一週間当たりのクラスター件数は第七波のピークを超え過去最多を更新していますが、経済活性化への舵が切られ、世間の関心は以前ほど高くないようです。そのような中、高齢者等を守るため、長期に渡りプライベートにおいても自粛しながら業務に励む医療・介護従事者に深く感謝いたします。また、感染症法上の分類見直しに向けた議論が開始され、五類になれば医療のひっ迫が解消されるとの期待もございますが、そもそも介護や認知症を有する方の入院は容易でなく、私たちにとって緊張の毎日が続いています。

一方、岸田首相は右肩上がりの医療費・介護費について、「増加抑制の徹底や給付と負担の見直しにより、現役世代の保険料負担の上昇を抑制する」とし、厚生労働省は令和六年度の介護保険制度改正に向けて利用者負担の引き上げ(二割負担の対象者の拡大)や高所得者の第一号保険料の見

直しなどを検討しています。また、官房長官が「危機的状況」と述べるなど、昨年上半期の出生数は過去最少のペースで推移しており、政府は子育て支援を重視しています。

勿論、子育て支援の充実に異論はございませんが、一過性ではなく、先を見据えた政策を期待したいものです。高齢化社会の到来により、当時は誰もが施設整備を推進していましたが、二〇四〇年を待たずに介護需要がピークを過ぎた地域もあり、コロナ禍や物価高騰などもあつて介護事業者の倒産件数は過去最多となっています。また、少子化による人手不足は依然深刻で、厚生労働省の試算では、二〇四〇年度には約六十九万人の介護人材が不足するとされており、これから介護を必要とする人のためにも社会全体で介護人材を確保、育成していかねばなりません。外国人技能実習生等に期待する声もございますが、彼らは先々母国で活かすため、日本の介護を学ぶのです。

つきましては、引き続きご利用者、ご家族お一人お一人に分け隔てなく接し、信頼関係の構築に努める所存でございますので、本年も変わらぬご指導・鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム吉富鳳寿園

施設長 三笠直樹

「私のこんだて」を提供しました

令和4年10月12日

「私のこんだて」とは？

通常の食事は主任栄養士が考えていますが、「私のこんだて」は他の厨房職員が創意工夫し、いつもと違った食事を提供する、ご利用者に人気な行事食の1つです。



今回は溝口調理員が考えた、秋を感じる食材や珍しいメニューを取り入れた献立でした。メインのタンドリーチキンからはカレーのスパイシーな香りがして、大変食欲をそそられます。甘酒のゼリーも「甘くて美味しい」「食べやすい」と好評でした。

10月12日のメニュー
タンドリーチキン
いもいもサラダ
きのこのスープ
甘酒ゼリー 他



消防署と合同の火災避難訓練を実施しました

令和4年11月18日

消防署隊員の立ち合いのもと、火災を想定とした避難訓練を行いました。ご利用者の皆様にも協力をいただき、職員も緊張感を持って取り組みました。各地で自然災害が起こっている現在、いつでも迅速に対応にあたるように、今後も火災だけではなく、その他の災害を想定した避難訓練を行っていきたいと思います。



「九州社会福祉協議会会長表彰」を受賞しました！！

令和4年12月7日

令和4年度九州老人福祉施設職員研究Web大会（沖縄大会）において、当園の職員7名（介護職員2名、看護師、主任栄養士、調理員、介護職員（通所介護）、訪問介護員）が「九州社会福祉施設連合会会長表彰」を受賞しました。本表彰は社会福祉事業に15年、13年以上従事し、その功績が顕著な職員等に贈られるものです。

吉富鳳寿園では勤続年数の長い職員も大勢おり、誇らしく思いますが、これからも謙虚な姿勢で介護に励みます。



介護に関することはもちろん、心配ごとや気になることなど、お気軽にご連絡ください！
お問い合わせは、ホームページからも受け付けております。

更に詳しい情報は
こちら！！



緑風会
ホームページ

広報 鳳寿園だより

発行／社会福祉法人緑風会 吉富鳳寿園 〒871-0821 築上郡吉富町大字幸子 803 番地の 1

TEL0979-23-6111 社会福祉法人 緑風会 公式ホームページ <http://ryokufu-k.jp/>

【サービス内容】介護老人福祉施設・短期入所生活介護・通所介護・訪問介護・居宅介護支援

秋祭り



11月9日、秋祭りを開催しました。当初は8月に夏祭りを計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の発生により延期していましたが、感染対策のため小規模での開催となりましたが、ご利用者も職員も待ちに待ったお祭りでした。

お祭りの雰囲気味わっていただけるよう、会場には「綿菓子」、「ポテトフライ」、「ジュース・ノンアルコールビール」、「わなげ屋」、「くじ屋」と手作りの屋台と大太鼓を準備しました。最近では、なかなか外出や行事の開催が難しい中、久しぶりの行事ということもあり、皆さん積極的に太鼓を叩かれたり、わなげに挑戦されている姿が印象的でした。ご利用者が綿菓子を食べながら、「懐かしいね」と笑顔でお話され、短い時間ではありましたが皆さんに「ありがとう」「楽しかった」と言ってもらい、大成功の秋祭りでした。



長寿を祝う会



特養・ショートステイ(10月30日)

特養・ショートステイでは、実行委員職員と一緒に「365歩のマーチ」の音楽に合わせたリハビリ体操に始まり、11月に104歳を迎えられる当園最長寿の乙女トミコ様による「くす玉割り」、祝い年のご利用者によるケーキカットを行いました。コロナ禍ではありますが、久しぶりの行事に皆さん笑顔で楽しまれている様でした。また、今回参加されなかった皆さんには、職員手作りのメッセージカードをお渡ししました。



デイサービス(10月28日)

デイサービスでは、石見神楽(いわみかぐら)の動画観賞会です。島根県出身のご利用者より、日頃から石見神楽の魅力をお聞きしており、皆さんに是非見ていただきたいと思い企画いたしました。哀愁漂う御囃子が聞こえると、皆さん引き込まれて豪華絢爛な衣装やダイナミックな舞に、拍手や歓声があがりました。

そして、わかば乳児保育所の園児さんより、皆さんへビデオメッセージが届きました。可愛らしい園児さん達のダンスや、力強い太鼓の演奏を見て、手を振ったり拍手をしたりと皆さん喜ばれていました。

最後は、ケーキカットのセレモニーにて、当日ご利用の年長者(99歳、98歳)のお二人に「よいしょ、よいしょ♪」の掛け声に合わせてケーキ入刀していただきました。



文化祭

芸術の秋、今年は「地域ふれあい感謝祭」に代わり、ご利用者と職員が製作した作品を展示する「文化祭」を開催しました。作品は11月9日～11月15日の1週間、当園の廊下に展示いたしました。アイデア満載のちぎり絵や季節のイラスト、作者のこだわりが感じられる生け花など、たくさんの作品を見てご利用者も「きれいだな～」「素晴らしい」とゆったり眺められていました。



春をテーマにした作品です。絵の具を染みこませたティッシュでポンポンと色をのせて、花びらを表現しています



折り紙と貼り絵で作った壁一面の大きな作品です。折り重なる山々に鮮やかな紅葉が映え、秋の雰囲気が伝わってきます。